

令和4年10月5日

保護者の皆様

市野谷つばさ保育園長

新型コロナウイルス感染症に関する園生活について

日頃より当園の保育にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。また、日頃より当園の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止にご協力いただきまして重ねてお礼申し上げます。

乳幼児期の育ちは将来のその人となりの基礎となる重要な育ちです。保育所は子ども一人ひとりの育ちを支える環境である必要があります。そこで、昨今の新型コロナウイルス感染症に関する最新の知見や国、県、流山市の対応や考えをもとに、新型コロナウイルス感染症の感染予防を行いながら、子どもの育ちを最優先に考えた生活を整えていきたいと考えております。

つきましては10月12日より以下の通り、園生活について取り組んでまいります。何卒ご理解の程よろしく願いいたします。ご質問ご不明点等ございましたら、職員までお声がけください。

記

・脳の感受性や、表情が見えにくくなることによる他者理解や社会性の発達、口の動きと発音の連動を見て聞くことで養われる言語機能の発達の観点から、**10月12日より園児のマスクの着用について、園側からマスクの着用を一律に求めることはしていきません。**園児のマスク着用については国や県、流山市もマスクの着用を一律には求めておらず、WHOも5歳以下の子供に関してマスクの着用は必要がないという見解を示しています。また、マスクの着用について、子ども自身が希望する場合、ご家庭が希望する場合につきましてはマスクの着用も可能ですのでお気軽にお声掛けください。その際には、替えのマスクとマスク入れのご用意をお願いします。ただし、適切なマスクの着用が困難であると判断した場合や体調面を考慮した結果等により、希望があってもマスクを外させていただく場合もございますのでご理解の程よろしく願いします。尚、今後の感染状況等によってマスクの着用をお願いする場合がございますので、その際はお知らせいたします。

・感染源となる菌を持ち込まず、滞留させないようこまめな手洗いと効果的な換気を徹底します。

・給食については引き続き黙食を励行しながら、どのようにすれば楽しく食べることができるのかを検討していきます。

・新型コロナウイルス感染症に限らず、様々な感染症に対する感染の予防として、感染源を持ち込まないことは何よりも重要だと考えています。令和4年8月に改訂された「流山市保育施設における新型コロナウイルス感染症の対応について」でもお知らせがありました通り、**園児、園児のご家族、職員、職員の家族に発熱や呼吸器症状等が見られる際には感染予防の為、お子様の登園、職員の出勤をお断りする場合がございます**のでご理解の程よろしくお願ひします。体調不良が見られる場合には体調が回復するまで療養していただきますようご協力をお願いします。尚、体調不良かどうかの判断に迷われる場合等には病院を受診していただき、症状が感染性でないものということを確認していただく等、病院から登園が問題ないことをご了承いただいたうえで登園していただくことにご協力をお願いいたします。

以上